• • • beo

報道関係者各位 プレスリリース 2014年4月15日

BEO 株式会社

英国大学の著名な教授陣の講義が受けられる短期コース、日本で開講 『バーミンガム大学 開発学・国際関係学 短期特別プログラム』 4月15日から受付開始

http://www.birmingham.jp/

留学サポートや英語学校事業など、留学のトータルサポートを提供する BEO 株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:ポール・テイラー [元ブリティッシュ・カウンシル マレーシア エデュケーション ディレクター]、以下 beo)は、2014年6月6日(金)から新宿、大阪で開講する、英国国立バーミンガム大学(University of Birmingham)の短期特別プログラムの一般申込み受付を4月15日(火)から開始しました。

<コース詳細> http://www.birmingham.jp/news/lecture_201406.html

「バーミンガム大学 開発学(*1)・国際関係学(*2) 短期特別プログラム」は、バーミンガム大学と beo の共同提供によるもので、イギリス現地からの生中継で講義を受けます。授業は全編、英語により行われます。当講座を修了すると、バーミンガム大学から正式な「Certificate(修了証)」が授与されます。

講師を務めるバーミンガム大学の教授陣は、国際的研究機関の主要メンバーやネパール政府の国際アドバイザーを務め、著作物も多数発行するなど、当分野の研究および活動におけるスペシャリストです。

海外の大学の授業を体験してみたいという方、国際開発学の分野で留学を検討している方、すでにお仕事で国際開発、国際協力に携わっている方など、幅広い方を対象としています。

バーミンガム大学は 1825 年に設立された国内でも歴史の古い伝統校であり、イギリス版アイビーリーグと称されるラッセルグループの一員です。国際開発学コースが所属する政治科学・国際学部 (POLSIS) は、2014 年のガーディアン紙によるランキングで政治学部門において第 10 位に、社会学部門において第 8 位にランクインしています。

- (*1) 開発学:発展途上国の貧困解消や、国家間の開発援助政策を研究対象とする学問。イギリスの歴史と密接に関連し発展してきたため、イギリスは開発学の本場ともよく称され、国際機関・NGO・政府機関などでの活躍を目指す人の留学先として人気が高い。
- (*2) 国際関係学:国際社会における国家間・民族間の問題・事象を研究・分析する学問。20 世紀始めにイギリスで誕生した学問で、研究対象は政治・経済・戦争・国際法など幅広い。開発学とも密接に関連している。

開催概要

【開講日程】2014年6月6日(金)、6月13日(金)、6月27日(金) 全3回、各日19:30~21:00

【場所】beo 東京オフィス (地図) http://www.beo.co.jp/aboutbeo/access/tokyo.html beo 大阪オフィス (地図) http://www.beo.co.jp/aboutbeo/access/osaka.html ※ビデオカンファレンスシステムを通じてバーミンガム大学から講義をライブ中継

【講師】 バーミンガム大学 教授 Dr Graham Timmins、 Dr Adam Quinn、 Professor Paul Jackson

【対象者】 国際開発学・国際関係学などの分野で海外留学をお考えの方

国際開発学の専攻を希望しているものの、同分野のバックグラウンドをお持ちでない方 開発学分野に興味をお持ちの方、国際機関で働くことを希望している方

海外の大学の授業を体験してみたい方

お仕事で国際開発・国際協力に携わっている方 など

【受講者特典】コース修了者にはバーミンガム大学から Certificate (修了証) を授与

【授業料】優待価格(*3): ¥25,920 (税込) /一般価格: ¥47,520 (税込) ※諸設備費 ¥5,000 (予定) (*3) 対象者: beo の留学サポートをお申込みの方、または、beo カレッジで一般コースを受講したことがある方

【お申込み・お問合わせ】

下記バーミンガム大学日本語サイトから、またはお電話にてお申込みください。

コース詳細: http://www.birmingham.jp/news/lecture_201406.html

TEL: 03-5367-3315

※開催日時、講師、内容はやむを得ず変更の可能性がございます。

BEO 株式会社

BEO 株式会社は、「国際教育」と「国際社会で活躍できるキャリア」を支援するため、留学サポートサービス、英語学校事業、キャリアコンサルティングなどの留学トータルサポートを展開しています。日本と海外との架け橋の役割を担う beo は、全ての方が適切な教育を選択し、ご自身の夢を実現され、「最高の自分」を目指せる環境創出を目指しています。

URL : http://www.beo.co.jp/

<本件に関するお問合せ・取材のお申し込み>

BEO 株式会社 広報担当宛て

TEL : 03-5367-3315 FAX : 03-5367-3316 E-Mail : <u>info@beo.jp</u>

URL : 【日本語】 http://www.beo-study.com/

<留学企画等の取材協力・情報提供について>

留学経験者の取材、大学生・社会人の留学に関する取材、情報提供等にご協力します。留学に関する企画がございましたら是非ご一報ください。